



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月10日

上場会社名 株式会社メドレックス 上場取引所 東
 コード番号 4586 URL <http://www.medrx.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 松村真良
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 北垣栄一 (TEL) 03(3664)9630
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	18	—	△121	—	△136	—	△137	—
24年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 △138百万円(—%) 24年12月期第1四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	△33.09	—
24年12月期第1四半期	—	—

(注) 1. 当社は、平成24年12月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成24年12月期第1四半期の記載及び同期間の比較は行っておりません。
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	3,004	2,484	82.7
24年12月期	786	275	35.0

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 2,484百万円 24年12月期 275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	128	—	△287	—	△303	—	△305	—	△66.32
通期	277	315.8	△714	—	△729	—	△732	—	△150.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年12月期 1 Q	5,463,000株	24年12月期	2,911,300株
25年12月期 1 Q	—株	24年12月期	—株
25年12月期 1 Q	4,163,473株	24年12月期 1 Q	2,911,300株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、欧州債務危機の懸念や中国の経済成長減速等の不安要素が残る中、新政権による景気回復に向けた対策への期待感から円安と株高が進行いたしました。

とくに新興市場のバイオ・医療ベンチャー企業に対しては、新政権の成長戦略における健康長寿社会の実現というテーマを受けて注目度が高まっております。

このような状況の中、当社グループではイオン液体を利用した独自の経皮製剤技術ILTS®(Ionic Liquid Transdermal System)を用いて、低分子から高分子に至る様々な有効成分の経皮吸収性を飛躍的に向上させることにより、新しい付加価値を持った医薬品を開発することを事業の中核に据え、当社グループの最重要パイプラインである消炎鎮痛貼付剤 ETOREAT (エトドラクテープ剤) の製品化に向けた開発を推し進めるとともに、後続パイプラインの研究開発及び提携候補先との契約交渉を行うなど、事業の拡大を図ってきました。また、当社の上市製品である褥瘡・皮膚潰瘍治療剤「ヨードコート軟膏」等の製品を提携先の製薬会社を通じて販売してきました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の製品売上高と研究開発等収入を合わせた売上高は18百万円、研究開発費用とその他経費を合わせた販売費及び一般管理費は136百万円を計上しました。営業損失は121百万円、経常損失は136百万円、四半期純損失は137百万円となりました。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度に比べて2,217百万円増加し、3,004百万円となりました。有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株発行、有償第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株発行により、現金及び預金が1,823百万円、投資有価証券が400百万円増加しております。

流動資産は2,329百万円となりました。主な内容は、現金及び預金2,288百万円等であります。固定資産は674百万円で、主な内容は投資有価証券400百万円、建物及び構築物185百万円であります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて8百万円増加し、519百万円となりました。これは持分法適用による負債が8百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は450百万円となりました。主な内容は一年内返済予定の借入金402百万円等であります。固定負債は69百万円となりました。主な内容は持分法適用に伴う負債59百万円等であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2,209百万円増加し、2,484百万円となりました。有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株発行、有償第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株発行により、資本金と資本剰余金がそれぞれ1,173百万円増加したこと等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の35.0%から82.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の連結業績予想につきましては、平成25年2月13日に公表した決算短信の数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、当四半期連結会計期間においても営業赤字が継続しているため、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しておりますが、平成25年2月13日に東京証券取引所マザーズ市場への上場に伴う資金調達により、今後の研究開発活動を展開するための資金は確保できており、継続企業の前提に関する重要な不確実性はないと認識しております。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	465,379	2,288,838
売掛金	6,033	10,410
原材料及び貯蔵品	15,225	15,043
未収入金	42,949	39,554
その他	5,141	3,141
貸倒引当金	△27,569	△27,569
流動資産合計	507,160	2,329,419
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	187,964	185,832
機械装置及び運搬具（純額）	22,074	19,815
工具、器具及び備品（純額）	4,801	4,194
有形固定資産合計	214,841	209,841
投資その他の資産		
投資有価証券	0	400,394
長期前払費用	21,043	21,012
差入保証金	38,426	38,426
その他	5,249	5,147
投資その他の資産合計	64,719	464,980
固定資産合計	279,560	674,821
資産合計	786,720	3,004,241
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,869	2,079
1年内返済予定の長期借入金	404,843	402,344
未払金	27,379	31,649
未払法人税等	7,351	4,375
その他	5,951	9,775
流動負債合計	450,395	450,223
固定負債		
繰延税金負債	1,801	1,975
資産除去債務	7,834	7,875
持分法適用に伴う負債	51,416	59,546
固定負債合計	61,052	69,397
負債合計	511,447	519,621

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,134,555	3,308,337
資本剰余金	1,703,755	2,877,537
利益剰余金	△3,560,719	△3,698,496
株主資本合計	277,590	2,487,377
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	306
為替換算調整勘定	△2,317	△3,063
その他の包括利益累計額合計	△2,317	△2,756
純資産合計	275,272	2,484,620
負債純資産合計	786,720	3,004,241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	
製品売上高	11,597
研究開発等収入	6,692
売上高合計	18,289
売上原価	
製品売上原価	3,427
売上原価合計	3,427
売上総利益	14,861
販売費及び一般管理費	136,086
営業損失(△)	△121,224
営業外収益	
受取利息	67
受取賃貸料	571
為替差益	3,336
受取研究開発負担金	8,856
その他	5
営業外収益合計	12,837
営業外費用	
支払利息	1,909
持分法による投資損失	8,129
株式交付費	11,831
株式公開費用	6,278
その他	125
営業外費用合計	28,273
経常損失(△)	△136,661
税金等調整前四半期純損失(△)	△136,661
法人税、住民税及び事業税	1,128
法人税等調整額	△12
法人税等合計	1,115
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△137,776
四半期純損失(△)	△137,776

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△137,776
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	306
為替換算調整勘定	△746
その他の包括利益合計	△439
四半期包括利益	△138,216
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△138,216

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは医薬品製剤開発及びこれらの付帯業務の単一事業であるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成25年2月12日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式発行2,202,200株（発行価格1,000円、引受価額920円、資本組入額460円）により、資本金及び資本準備金がそれぞれ1,013,012千円増加しております。

平成25年3月12日を払込期日とする有償第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株式発行349,500株（割当先 野村證券株式会社、発行価格920円、資本組入額460円）により、資本金及び資本準備金がそれぞれ160,770千円増加しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。